

# 長陵会（長岡商業高等学校同窓会 関東支部）

今から74年前の1951（昭和26）年に関東域内に居住する同窓生の集まりの場として発足しました。以来、年に1～2回の集いを通して、互いに励まし合い、研鑽し合える仲間とともに今日の長陵会を築き上げてきた、歴史ある同窓会です。

長岡同窓会本部より数年間先んじて発足した長陵会は、来年度で第75回メモリアルイヤーを迎えます。

## 長陵会の誕生

1951（昭和26）年。同年に第1回長陵会総会を開催しました。

母校校訓「士魂商才」を胸に集団就職や進学等により上京してきた多くの卒業生は、いつか郷土に錦を飾りたいと大きな夢を抱いて上京しましたが、当時は情報量や収入も少なく、かつ卒業生の多くは困りごとを簡単に相談できる環境ではありませんでした。

当初は会員数も少なく、神田明神の社務所を借りて総会などを行っていました。

頼りになるのは同じ境遇で上京してきた先輩諸氏であり、ある意味で肉親に近い距離感のなかでコミュニティを充実させてきました。

## 長陵会の伝統

- 表紙に「士魂商才」を用いた総会報告に改編
- かつては、数千人規模の会員を擁し、総会には300名を超える参加者を迎えて九段会館等で開催
- 規模縮小に伴い、総会会場を「銀座ライオンクラシックホール」に固定化

## 地域との絆



長岡同窓会本部との相互支援



春高バレー応援



越後長岡ふるさと会



新潟県人会との交流

## 歴代会長の歩み

- 初代 大竹正伍氏（故人）
- 2代目 内藤貞夫氏（現、名誉顧問）
- 3代目 小林武雄氏（故人）
- 4代目 米山宏作氏（故人／在任期間2003～2011年）
- 5代目 岩田東一（現、名誉顧問／在任期間2012～2016年）
- 6代目 坂田英夫（現、理事長／2017年～）

## 記憶に残る総会の瞬間

- TENY名物アナウンサー 堀敏彦氏による司会進行（過去数回）
- 内藤貞夫名誉顧問（現役弁護士）による事件簿披露
- 小林武雄名誉顧問、林福松名誉幹事長による若かりし時代の苦労話を披露（両氏ともに故人）
- プロゴルファー石川遼とのエピソード披露（当時のスポンサー／ヨネックス米山会長（故人）が登壇）

## 共に歩む、これからも

- 2026年に第75回メモリアル開催を予定
- 将来に向けての長陵会のあり方について検討（継続中）

長陵会についてのご連絡・お問い合わせ先  
chouryoukai@yahoo.co.jp

